

# 苫小牧市は東胆振1市4町の将来を見据えた定住自立圏構想に取り組んでいます

【詳細】政策推進課 ☎32-6039



## 定住自立圏構想とは

今後、特に地方では大都市への人口流出が進み、大幅な人口減少と急速な少子高齢化が見込まれています。そこで、圏域の市町が役割分担を行いながら、互いに連携・協力をするることにより、圏域全体の活性化と人口定住の促進を図る取り組みです。

定住自立圏を形成することで、国からの財政支援を受けることができるほか、広域的視点での新たな施策の展開につながることを期待されています。

## 苫小牧市を含めた東胆振としての取り組み

苫小牧市・白老町・厚真町・安平町・むかわ町の東胆振1市4町で構成される東胆振広域圏振興協議会の総会で（5月23日開催）、定住自立圏構想の推進について合意しました。

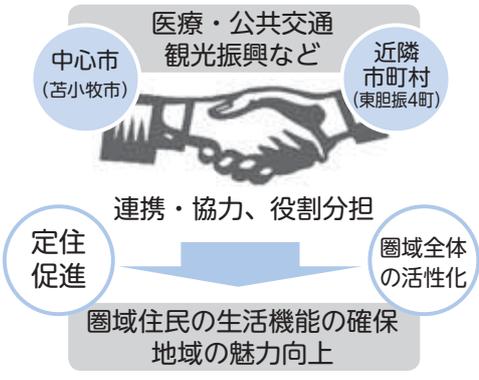
これを踏まえ、本市は7月16日に定住自立圏構想に基づく「中心市宣言」を行いました。道内では14番目、全国では95番目の中心市宣言となります。

## 今後について

中心市の本市と東胆振4町において、圏域での取り組みについて協議を重ね、各市町議会の議決を得て、定住自立圏形成協定を締結します。

また、協定締結後に中心市は生活機能確保の役割を担う民間や地域の関係者、地域住民の代表者、学識経験者で構成する「共生ビジョン懇談会」での検討を経て、東胆振1市4町で協議を行い、圏域の将来像や具体的な事業計画となる「共生ビジョン」を策定します。

## 定住自立圏のイメージ



## 平成26年度実施苫小牧市立病院職員採用試験のご案内

【ところ・詳細】市立病院 ☎33-3131

### 定期試験

※全職種に関して、地方公務員法第16条の欠格事項に該当しない方

募集職種	人数	募集要項	試験日	応募締切	採用日
理学療法士	1人	●理学療法士の免許を有する方 ●昭和53年4月1日以降に生まれた方で、臨床経験8年以上の方	11月15日(土)	11月6日(木)	平成27年2月1日
作業療法士	1人	●作業療法士の免許を有する方 ●昭和53年4月1日以降に生まれた方で、臨床経験8年以上の方			
理学療法士	2人	●昭和60年4月2日以降に生まれた方 ●理学療法士の免許を有する、または平成26年度実施の国家試験で資格取得見込の方	12月6日(土)	11月27日(木)	平成27年4月1日
臨床検査技師	1人	●昭和60年4月2日以降に生まれた方 ●臨床検査技師の免許を有する、または平成26年度実施の国家試験で資格取得見込の方	11月15日(土)	11月6日(木)	
助産師、看護師	20人程度	●60歳未満の方 ●助産師・看護師の免許を有する、または平成26年度実施の国家試験で資格取得見込の方	①12月6日(土)、②平成27年2月7日(土)、その他希望により随時実施	①11月27日(木)、②平成27年1月29日(木)	平成27年4月1日 ※有資格者で早期勤務を希望の方は相談可能

### 随時試験

薬剤師	1人	●昭和60年4月2日以降に生まれた方 ●薬剤師の免許を有する方	随時実施	予定人数に達し次第締切	随時
-----	----	---------------------------------	------	-------------	----

提出書類 ①苫小牧市立病院職員採用試験申込書 ②受験票 ③口述試験調査票 ④各種免許証の写し（有資格者のみ）  
 ⑤卒業見込証明書（学生のみ） ⑥成績証明書（学生のみ） ※①～③はHPからダウンロード可、当院からの郵送も可  
 持参するもの 受験票、筆記用具 申込方法 直接または郵送（必着）

## 進取果敢

市長コラム

苫小牧市長 岩倉博文

「ふくしのまちづくり」

私が市民の皆さんとの対話の場として大切にしているまちかどミーティングが、今年も8月下旬から始まり、全15地区中12の地区が終了しました。今年「住民投票制度」と「ふくしのまちづくり」の2つを共通テーマとしています。「ふくしのまちづくり」では、例年ない手法として、若手の職員6人衆が寸劇を交え、このまちの20年後を見据えた取り組みの必要性を説明し、毎回会場を沸かせています。

私の3期目の基本テーマは「誇れるまち 苫小牧へ」活気みなぎるふくしのまちづくりです。十人いれば十通りの福祉の形がある、その多様性を尊重したいという思いを、ひらがなの「ふくし」に託しました。かつてない超高齢化社会の到来に備え、行政が柱となって、住民同士が地域で支えあい、助けあうしくみをつくるのが急務と考えています。

誰もが20年後に安心して暮らせるまちをつくるため、今からできることを、市民と一緒に考えていきたいと思っています。これからも市民の皆さんの声をしっかりと受け止め、共に取り組むふくしのまちづくりを進めてまいります。

